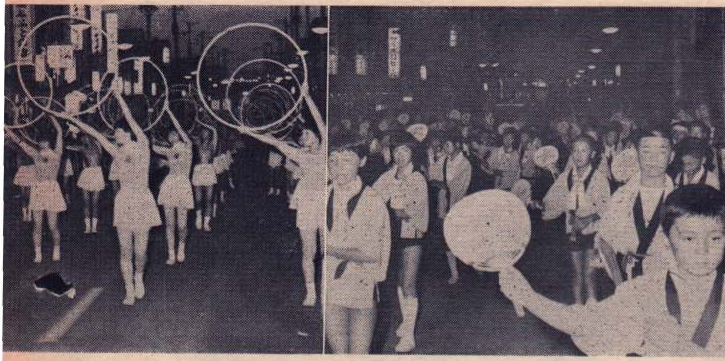


▶ オープニングをかざった
バントトワリング



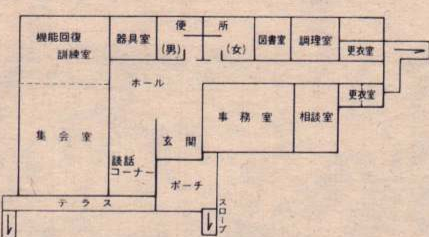
でにぎわいました。今年の一万人
史上最高の7千人の市民が参加
を楽しませていました。



▶ 子供たちははしこ車に試乗して大喜び
「竹馬の友」

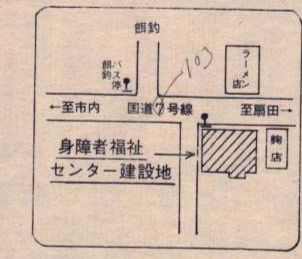


7億7千万円の事業を発注 文教・福祉施設の充実をめざして



身障者 福祉センター

市では、重点施策である文教福祉施設などの整備に積極的
に取り組んでいます。現在、文化会館、駅近内体育館の新築
工事が行われていますが、先月初めて桂城児童センター新築、
花岡小学校改築、身障者福祉センター新築などの工事を発注
しました。これら六施設の工事費の総額は約七億七千万
円になります。この中から身障者福祉センターと桂城児
童センター新築工事についてお伝えします。



身体障害者の機能回復訓練、
教養の向上を図るため、県内で
初めての身体障害者福祉センタ
ーの建設に着手しました。
同センターは、国道一〇三号
線沿いの餌釣地内に総工費一億
三百九十五万円で建設するもの
で、五千平方メートルの敷地に鉄筋コ
ンクリート造り平家建て五百

市では、桂城小学校の東側に
桂城児童センターを建設してい
ます。
この児童センターは、年次計
画によって建設している児童館
の指導的役割を果たすもので、
市内の留守家庭児童や生徒らの
体力増進と創造性を養う場とし
て建設されるものです。
建物は、鉄骨造り平家建て、
延床面積四百九十九・五五平方

桂城 児童センター

三十平方メートルとなっています。
施設の概要は機能回復訓練室
や集会室、談話室、調理室、相
談室などが設けられており、玄
関には自動ドアや車イス用のス
ロープなど身障者の方々のコミ
ュニティーの場として気軽に利
用できる施設となっています。
完成は今年十二月末で、来年
度には、この隣接地に大館周辺
広域組合で、地域活動センタ
ーの建設も予定されています。

- 発注した工事は**
- ▽長木小学校給食棟新築工
事 三、六六二万円
 - ▽花岡小学校改築工事 二億三、九八〇万円
 - ▽長根山陸上競技場グラウ
ンド工事ほか 一億七、四五一万円
 - ▽働く婦人の家新築工事 一億六、一一六万円

いて、総工事費五千九百十三万
円(うち国・県各九百七十四万
円補助)となっており、十一月
末には完成する予定です。
施設の概要は、家庭レコー
ドコーナー、図書の遊戯室、
児童工作室、図書室兼会議室、
事務室、休憩室などからなっ
ており、完成後は、親子による健
康クラブ、工作クラブをはじめ
絵本、文庫クラブなどをつくり
活動するほか、施設の空いてい
るときには地域住民に開放し、
社会教育、社会福祉活動に活用
させる予定になっています。

収納課から お知らせ

納税貯蓄組
合とは、個人
や法人が一定
の地域、また
は勤務先を単
位として組織
した組合で、
組合員の納税
資金の貯蓄に
関する事務を行うことを目的として
設立し、その規約を税務署長および
市長に届け出た組合のことをい
います。

この組合は、納税義務者であれば
誰でも、いつでも入ったやめたり
できる、いわゆる加入、脱退が任意
で誰からも強制されないことのない組
合です。

納税貯蓄組合の 設立加入について

現在、市内に百四十八の組合があ
り、五千五百五十世帯、一万二千九
十六人の納税義務者が加入していま
す。

これから組合に加入される方はそ
の地域の組合長に申し込んでくださ
い。また、組合のないところで新しく
設立される場合は、十世帯以上の納
税義務者を組織して、市に届け出さ
れます。世帯数に応じた設立補助
金が交付されます。その後は毎年組
合員数と納税通知書および収納率に
よって事務費補助金が交付されます。
詳しいことについては、市役所取
納課にお問い合せください。

「市税はくらしと
市政を結ぶ糧」
今月は国保税
第二期の納期です

市長の お話し

台風十五号は大きく傷跡を残しました。被
災された方々にお見舞い申し上げ、一日も早い
再起をご期待いたします。

夏まつりへの協力に感謝

夏まつりは、好天に恵まれ、多くの市民の
善意とご協力、ご参加をいただき成功裡に終
えさせていただきました。ここに厚くお礼申
し上げます。

成功裡に終えたからそれ
でよいのではありません。
あの活力、エネルギーを発
展する街づくりにいかして
行かなければなりません。
「やればできる」という自
信を「やらなければならな
い」という使命感に転換し
ていきたいと思っています。
今後とも一層のご理解とご協力をお願い申
し上げます。

地域がつくる地域の健康

「健康で長寿でありたい」これが市民の等
しい願いであります。
そのことから「あなたがつくる、あなたの
健康」という標語が聞かれますし、ぜひそう
あってほしいものです。

今月は「敬老の日」の月でもあります。健
康で長生きしていただき、豊富な体験で大館
市の前進のために、まだまだご指導いただき
たいと思っております。そのために健康相
談を最大限にご活用していただき、体に無理
のない運動をしてほしいと思います。

あつた健治郎